



JASDAQ

平成 17 年 11 月 10 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 テ イ ツ ー  
代表者の役職名 代表取締役社長 大橋 康宏  
( J A S D A Q ・ コード 7 6 1 0 )  
問い合わせ先 執行役員経営企画部長 片山 靖浩  
電 話 番 号 0 3 - 5 4 0 8 - 5 1 0 0 ( 代 表 )

## 平成 18 年 2 月期 10 月度の概況についてのお知らせ

平成 18 年 2 月期 10 月度の概況について別紙のとおり集計ができましたのでお知らせいたします。  
なお、当社は投資家をはじめ利害関係者の方々に対し、企業情報を迅速かつ正確に理解していただくため、下記のとおり月次売上高情報およびその他の開示情報を当社インターネットホームページ上で開示しております。

### 記

- 1 . 開 示 情 報 毎月の概況（月次売上高等）業務提携に関するお知らせなど公表したすべての開示情報
- 2 . 使 用 媒 体 当社インターネットホームページ（<http://www.tay2.co.jp>）

以 上


株式会社テイツー 2006年2月期 10月度概況

10月度営業概況

10月度は、人気タイトルの発売により新品ゲーム、新品CDの売上高が好調に推移したほか、アイ・カフェ既存店の売上高も順調に推移しており、テイツー単体売上高は前年同月比16.9%増の2,371百万円となりました。

古本市場事業の既存店売上高につきましては、「オレンジレンジ」、「サザンオールスターズ」の新アルバムの発売により新品CDの売上高が大きく拡大したほか、「ドラゴンボールZ スーパーキング」のヒットにより新品ゲームも好調でありました。また、引き続き中古ゲームも好調に推移しており、古本市場事業の既存店売上高は対前年同月比8.2%増となりました。

アイ・カフェ事業につきましては、オープン1周年を迎えたBiVi 仙台店(仙台市) 桜木インター店(新潟県)において、大規模な1周年販促キャンペーンを実施したほか、入間店(埼玉県)の改装を行い人気の高いネットゲーム席、ペアシートを増設いたしました。こうした効果もあり、アイ・カフェ事業の既存店売上高は対前年同月比22.3%増となりました。

EC事業につきましては、今月度より、インターネットサイト  古本市場 などを通じて古本、新品・中古のゲーム・DVD・CDなどを販売している「EC売上」、リサイクルトナーカートリッジの販売代理店業務を行っている「トナー売上」および、「その他売上」に分けて売上高を公表しております。10月度においても、EC売上やトナー売上は引き続き高い伸びを示しましたが、その他売上に含まれる古本などの卸売業務を今期より大幅に縮小したため、EC事業の売上高は対前年同月比0.4%減となりました。

1. 単体売上高速報

(百万円)

	3月	4月	5月	1Q	6月	7月	8月	2Q	上半期	
売上高	2,512	2,338	2,165	7,016	2,033	2,681	2,939	7,654	14,670	
対前年同月増減率	0.7%	11.1%	-0.1%	3.7%	14.8%	26.7%	21.7%	21.4%	12.2%	
	9月	10月	11月	3Q	12月	1月	2月	4Q	下半期	年度累計
売上高	2,507	2,371								
対前年同月増減率	16.8%	16.9%								

2. 事業セグメント別既存店売上高速報(対前年同月増減率)

	3月	4月	5月	1Q	6月	7月	8月	2Q	上半期	
古本市場事業	-5.5%	7.8%	-4.3%	-1.0%	11.8%	17.4%	12.2%	13.8%	6.2%	
アイ・カフェ事業	28.1%	65.3%	25.1%	37.7%	15.8%	11.0%	34.5%	21.4%	27.8%	
EC事業	-7.1%	10.0%	24.5%	7.4%	63.5%	-7.1%	-3.2%	12.3%	9.8%	
(EC売上)	66.1%	64.0%	48.8%	59.3%	62.5%	48.6%	36.5%	49.0%	53.8%	
(トナー売上)	184.3%	122.0%	199.8%	165.2%	162.7%	93.9%	62.2%	100.7%	126.7%	
(その他売上)	-86.9%	-71.3%	-60.3%	-76.5%	15.9%	-86.4%	-86.4%	-73.0%	-75.0%	
	9月	10月	11月	3Q	12月	1月	2月	4Q	下半期	年度累計
古本市場事業	7.9%	8.2%								
アイ・カフェ事業	32.2%	22.3%								
EC事業	5.0%	-0.4%								
(EC売上)	79.2%	40.5%								
(トナー売上)	9.6%	29.4%								
(その他売上)	-81.1%	-78.8%								

(注) ・今期より、事業セグメント別に既存店売上高速報(対前年同月増減率)を公表しております。ここには連結対象子会社の売上高も含まれているため、1.の単体売上高の対前年同月増減率とは連動いたしません。  
 ・アイ・カフェ事業は、(株)テイツーおよび連結対象子会社の(株)アイ・カフェ運営の直営店の合計値であります。  
 ・EC事業は、連結対象子会社の(株)ユーブックの売上高の対前年同月増減率を記載しております。  
 ・既存店は、開店後13ヶ月目からを既存店舗と定義しております。

### 3. 出退店の状況

	05/9 末店舗数	出店数	退店数	05/10 末店舗数
古本市場事業	113	0	0	113
（古本市場直営店）	77	0	0	77
（古本市場業務提携・FC店）	31	0	0	31
（ブック・スクウェア）	5	0	0	5
アイ・カフェ事業	20	0	0	20
（直営店）	11	0	0	11
（FC店）	9	0	0	9
合計	133	0	0	133

（注）今期より、店舗の分類を、古本市場事業、アイ・カフェ事業別に分類して表示しております。  
また、従来のセミパッケージ店舗については、古本市場業務提携・FC店に含めて表示しております。

（注）売上高は、公表日までのデータに基づいた速報ベースであり、修正される可能性があります。  
また、監査法人による会計監査は受けておりません。